

各位

2026 年 2 月 2 日  
セレンディップ・ホールディングス株式会社  
(コード：7318 東証グロース)**セレンディップ・ロボクロス、名古屋・伏見に製造業 DX を実感できるラボを新設**

～ロボットメーカーの枠を超えたマルチベンダー検証環境で、最適な自動化を提案～

セレンディップ・ホールディングス株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長兼 CEO 竹内 在 以下、当社）のグループ会社であるセレンディップ・ロボクロス株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長 和田正信 以下、セレンディップ・ロボクロス）は、名古屋市中区伏見に、ロボット導入のコンサルティングから実証実験、システム開発までを一貫して行う新拠点「**RX（Robot Transformation）Nagoya Labo**」（以下、本ラボ）を開設いたします。

本ラボの開設により、中京圏を中心とした製造・物流企業への支援体制を強化するとともに、従業員のパフォーマンスを最大限に引き出すオフィス環境の構築を実現します。

**■ 本ラボ開設の背景**

セレンディップ・ロボクロスはこれまで、協働ロボットレンタルや、モーションリブ株式会社との協業による「力触覚制御」技術搭載ロボットのレンタルサービス提供を通じて、導入前の PoC（概念実証）を重視した自動化支援を行ってきました。

さらに、パナソニック コネクト株式会社が設立した「ロボット制御プラットフォーム セールスパートナープログラム」への参画を機に、特定メーカーに依存しないマルチベンダー体制を本格化しています。

一方で、こうした技術や選択肢を「実際に見て、触れて、比較・検証できる場」を求める声が多く寄せられており、その受け皿として開設するのが本ラボです。

この度、中京圏のビジネスの要所である名古屋・伏見に開発機能を備えたラボを開設することで、以下の 2 点を主目的とした事業展開を図ります。

**1. 顧客接点の強化（マルチベンダーによるリアルな体験と共創の場）**

特定のメーカーに依存しない「マルチベンダー」の立場から、国内外の複数メーカーの機種を常設した「実証フィールド」を構築します。従来のコンサルティングに加え、実機を用いた比較検証や周辺機器を組み合わせた PoC（概念実証）をその場で実施可能に。顧客が導入後のイメージを具体化できる環境を整えることで、技術的なフィジビリティ（実現可能性）を高め、課題に対して最も投資対効果の高い最適解を共に創出します。

**2. 働く環境の向上（エンジニアの創造性を高める空間）**

「開発現場＝作業場」という概念を覆し、最新の設備と開放的なコミュニケーションスペースを融合。エンジニアの働く環境を考慮した設計により、創造的なアウトプットを促進し、優秀な人材の確保と育成を目指します。

※関連する過去の開示資料は、以下をご参照ください。

ロボット導入の新たな選択肢。「力触覚制御」搭載ロボットのレンタルサービス、始動

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/7318/tdnet/2682634/00.pdf>

セレンディップ・ロボクロス、協働ロボットのマルチベンダー化を実現

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/7318/tdnet/2707554/00.pdf>

## ■ 本ラボ開設の目的とお客さまへの提供価値

- ✓ 複数メーカーのロボットが揃う「比較・実証エリア」  
国内外の主要メーカーの協働ロボットや AMR（自律走行搬送ロボット）を展示。メーカーの垣根を越え、複数のロボットを組み合わせたシステム構築や、タクトタイムの比較検証がその場で行えます。
- ✓ ライブ・デモンストレーションと PoC の実施  
実際のワーク（対象物）を持ち込み、導入予定の環境に近い形でシミュレーションが可能です。マルチベンダーならではの知見を活かし、周辺機器（ハンドやセンサー）を含めた最適な構成をスピーディーに検証します。
- ✓ オープン・イノベーション・ラウンジ  
顧客やパートナー企業との垣根を越えたディスカッションを誘発するフリースペースを設置。名古屋駅や栄エリアからのアクセスに優れた伏見の好立地を活かし、ロボット利活用の最新トレンドを発信するセミナーや勉強会も開催予定です。
- ✓ エンジニア・ファーストな開発環境  
最新の PC デバイスや 3D プリンタ等の工作設備を完備。快適なワークライフバランスをサポートします。

## ■ 今後の展望

当社は本ラボを、中部エリアにおけるロボット活用のハブ（拠点）と位置づけています。特定のメーカーにとらわれない「真の顧客利益」を追求したコンサルティングを通じて、中堅・中小製造業の DX 推進に寄与するとともに、ここから生まれる革新的な自動化ソリューションを全国へと発信してまいります。

## ■ 新拠点 概要



名称：RX(Robot Transformation) Nagoya Labo

所在地：愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号

アクセス：地下鉄東山線・鶴舞線「伏見駅」徒歩5分

展示予定メーカー：Techman、Universal Robot、DOBOT、ファナックなど

### セレンディップ・ホールディングス株式会社

本 社 愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号  
設 立 2006年8月  
代表者 代表取締役社長兼 CEO 竹内 在  
URL <https://www.serendip-c.com/>  
事業内容 経営受託及び事業再生、投資事業、経営コンサルティング

### セレンディップ・ロボクロス株式会社

本 社 愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号  
設 立 2018年7月  
代表者 代表取締役社長 和田 正信  
URL <https://www.serendip-rxm.com/>  
事業内容 協働ロボット、AMR などの販売、レンタル、開発・導入コンサル

---

### 【本件に関するお問合せ先】

セレンディップ・ホールディングス株式会社

IR 広報担当（E-mail: [info-rxm@serendip-c.com](mailto:info-rxm@serendip-c.com)）